

日本渡航医学会プライバシーポリシー

2022年7月31日 理事会制定

I. 目的

日本渡航医学会プライバシーポリシー（以下プライバシーポリシーと略す）は、会員および本学会の活動に参加する非会員の個人情報の保護及びその有効利用を目的とする。

II. 法令の遵守

本学会は、個人情報の保護に関する法律をはじめとする関係法規および指針を遵守し、個人情報の保護に努める。

III. 個人情報の定義

「個人情報」とは、本学会が会員および本学会の活動に参加する非会員から提供を受けた住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス等、特定の個人を識別できる情報、および個人識別符号が含まれるものをいう。

IV. 個人情報の利用目的

本学会は、会員等に関する個人情報を、原則として以下の目的に特定し利用できるものとする。

（１）学会会員名簿の作成、学会認定単位の認定・更新、および過去に集められた個人情報を更新する場合等、本学会の事務を円滑に運営するため。

（２）学術集会・研修会等の開催、調査研究等、本会の目的に則した事業を行うため。

（３）その他、本会の各種サービスに関する情報提供やサービス向上目的の調査・開発を行うため。

２ 利用目的を変更する場合には、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲を超えて行うことはない。

３ 利用目的を変更した場合は、速やかにその利用目的を本人に通知し、または公表するものとする。

V. 個人情報の取得

前項の利用目的に限り、本学会会員あるいは本学会の活動に参加する非会員の個人情報を必要な範囲で取得するものとする。

２ 要配慮個人情報を取得する場合には、あらかじめ本人の同意を得ることとする。

３ 個人情報を取得した場合は、あらかじめその利用目的を公表している場合を除き、速やかに、その利用目的を、本人に通知し、又は公表する。

４ 偽りその他不正の手段により個人情報を取得することはない。

VI. 第三者提供

本学会は、次に掲げる場合を除いて、取得した個人情報を第三者へ提供する場合には、あらかじめ本人の同意を得るとともに、当該個人データを提供した年月日、当該第三者の氏名又は名称その他の個人情報保護委員会規則で定める事項に関する記録を行う。

（１）法令に基づく場合

- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (5) 利用目的の達成に必要な範囲内において個人データの取扱いの全部又は一部を委託する場合

VII. 外国にある第三者への提供の制限

外国にある第三者、例えば国際渡航医学会等、に個人データを提供する場合には、前条の場合を除くほか、あらかじめ外国にある第三者への提供を認める旨の本人の同意を得るとともに、適切かつ合理的な方法を用いる。また、この場合の外国は、個人の権利利益を保護する上で我が国と同等の水準にあると認められる個人情報保護に関する制度を有している国に限定する。

VIII. 安全管理措置

本学会は、保持している個人情報を厳重に管理し、不正アクセス・紛失・破壊・改ざん・漏洩等に対する予防措置及び安全対策を講じる。ただし、提供者自身により開示され、既に公開されている個人情報については、本会の管理の対象外とする。

IX. 個人情報の開示、訂正、利用停止、削除等

本学会が保持している個人情報に関して当学会の定める手続きに従って本人またはその代理人から開示の請求があった場合には、原則として速やかに開示する。

ただし、開示することにより次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を開示しないことがある。

1. 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
2. 本学会の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
3. 他の法令に違反することとなる場合

また、本学会が保持している個人情報に関して、本人が個人情報の確認・訂正・更新・利用停止・削除等を希望した場合には、合理的かつ必要な範囲内において速やかに対応する。

X. 従事者の教育・監督

個人情報を扱う者（従事者）は会員、学会事務局、学術大会運営事務局、その他、本学会が必要と認めた者とする。

2 従事者は、その業務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。

3 本学会は、学会の従事者に個人データを取り扱わせるに当たっては、当該個人データの安全管理が図られるよう、当該従業者に対する必要かつ適切な監督を行うものとする。

XI. 個人情報の漏洩

保有個人情報について、漏洩等その他の保有個人情報の安全の確保に係る事態であって個人の権利利益を害するおそれ大きい事態が生じたときは、本人に対し、本人の権利利益を保護するために必要な範囲において、事態の概要、保有個人情報の項目、原因、二次被害又はそのおそれの有無及びその内容並びにその他参考となる事項を通知するとともに、速やかに個人情報保護委員会に報告する。

XII. 免責事項

本学会の設ける Web サイトの利用は、利用者の責任において行われるものとする。当サイト、および当サイトにリンクが設定されている他の Web サイトから取得した各種情報の利用によって生じたあらゆる損害に関して、本学会は一切の責任を負わない。

XIII. プライバシーポリシーの変更について

本学会は、個人情報の取り扱いに関して、有効かつ適正な運用が持続的になされるよう継続的な見直しと改善を図る。法律の変更に準じる為、または、その他の理由により、予告無くプライバシーポリシーを更新する可能性がある。変更は、本学会の Web サイトに掲載され、掲載日より効力を発揮する。

XIV. 個人情報の取り扱いに関する問い合わせ先

日本渡航医学会における個人情報保護に関してご質問などがある場合は、下記にご連絡下さい。

一般社団法人日本渡航医学会 事務局
編集室なるにあ
113-0033 東京都文京区本郷 3-3-1 1 NCKビル
FAX 03-3818-0554
tramedjsth@narunia.co.jp